

SHAKYO KAWAJIMA



皆さまのおかげで「社協かわじま」が創刊100号を迎えることができました。

川島町社会福祉協議会
会長 飯島 和夫

町民の皆さんには、日頃から地域福祉の推進をはじめ、多大なご支援・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。機関紙「社協かわじま」は、創刊以来長きにわたり、当会活動の近況ほか、地域福祉に係わる情報発信を通じて、皆さまの福祉への理解、協力に繋がるよう努めて参りました。今後も当会は「ともに支え合い 自分らしく生きられる 福祉のまち かわじま」をスローガンに町民の皆さんに寄り添って活動して参ります。結びに町民の皆さんますますのご発展とご健勝・ご活躍を祈念申し上げます。

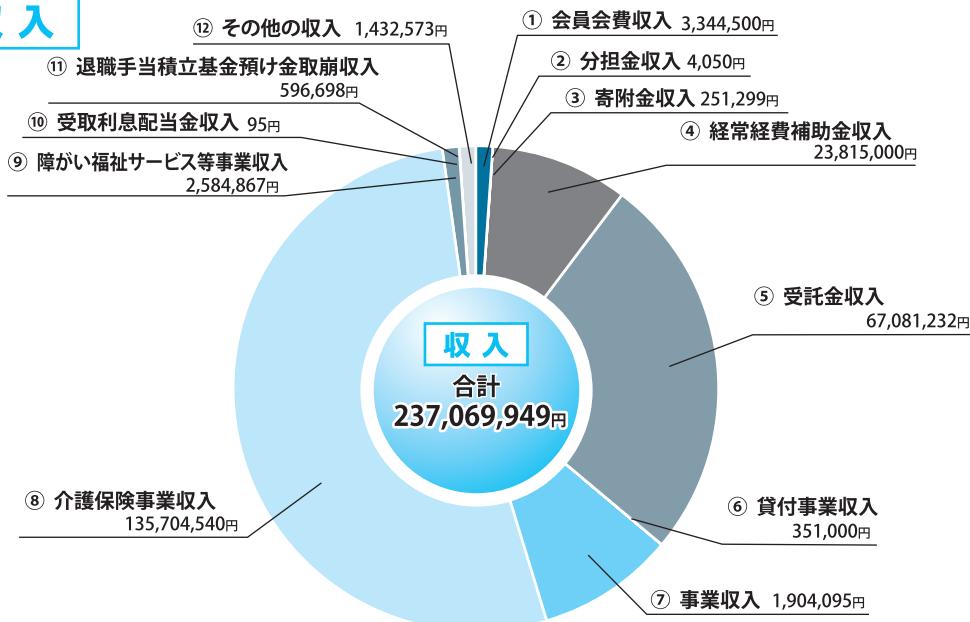


令和3年度 事業・決算報告

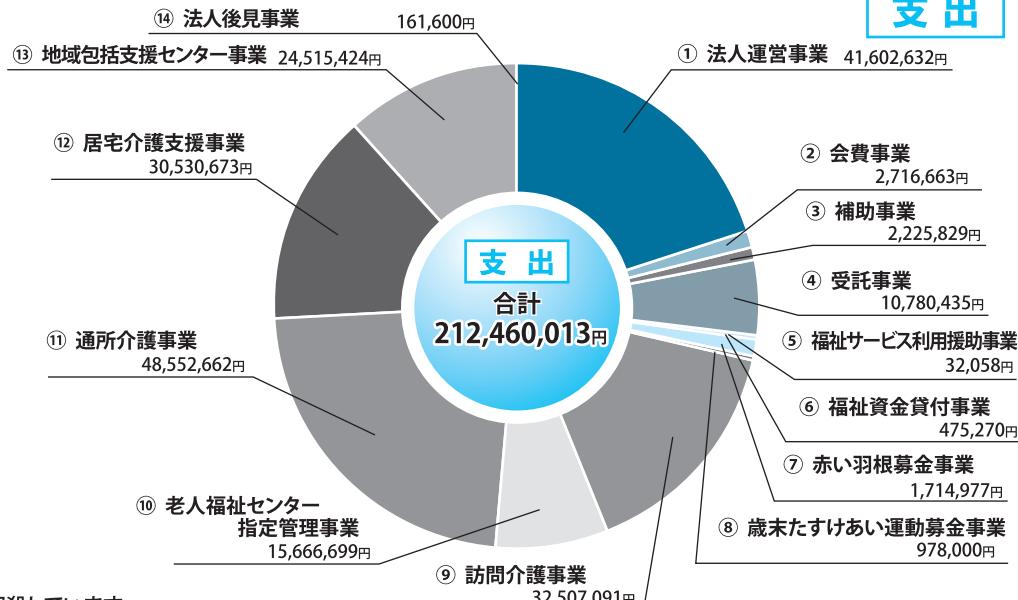
住民の皆さまからのご協力

会員会費額	3,344,500円
赤い羽根共同募金額	2,647,926円
歳末たすけあい募金額	1,151,486円
一般寄附金額	251,299円

収入



支出



※内部取引は相殺しています。

会費事業

会員会費を財源とした生活支援、介護予防サービス等を行いました。

①かわじま安心お助け隊事業

有償ボランティアが、援助の必要な高齢者や障がいがあるかたの通院や買い物等の生活支援を行いました。

- ・利用会員数 520名
- ・サポート会員数 38名
- ・利用実績 1,379・3時間

②ボランティアセンター事業

ボランティアに関する相談、情報提供、登録、コーディネート、保険加入などの支援を行いました。

- ・登録団体 11団体
- ・個人登録数 440名
- ・ボランティア活動保険加入者 648名

⑦米寿の祝い

100歳のお祝いに社協会長が訪問し、寿状、祝い金の贈呈と記念写真の撮影を行いました。

- ・対象者数 6名

③ふれあい活動（見守り活動）

一人暮らし高齢者や高齢者世帯に対して、民生委員・児童委員や近隣住民による見守りと支援を行いました。

- ・対象世帯 32世帯
- ・推進員数 65名

④常設サロン助成事業

住民同士で運営する、地域住民が気軽に集まれる拠点（サロン）

⑨地区敬老事業への支援

敬老、交流を目的に、公民館主

⑬フード＆ライフパントリー

フード＆ライフドライブで提供

いたいた食料品・日用品を子育伝いができる人」が会員となつて、

ンの運営を支援しました。

催の敬老事業へ助成金を交付して世帯等に配布しました。

・期間 12月20日～12月25日
・配布先 59世帯
2事業所

補助事業

補助金を財源とした高齢者福祉事業及び戦没者遺族支援事業を行いました。

⑤福祉協力校助成事業

小学校、中学校の児童・生徒を対象に、福祉に関する学習や実践活動を通して、「福祉のころ」を育てる目的に、町内小中学校を福祉協力校に指定し推進を図りました。

⑥100歳の祝い

日常生活の中で、移動が困難な心身障がい児（者）及び虚弱高齢者等に、車いすや車いす対応自動車の貸し出しを行いました。

- ・車いす貸出件数 5430件
- ・自動車貸出件数 5430件

⑪車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

日常生活の中で、移動が困難な心身障がい児（者）及び虚弱高齢者等に、車いすや車いす対応自動車の貸し出しを行いました。

- ・車いす貸出件数 5430件
- ・自動車貸出件数 5430件

⑫フード＆ライフドライブ

長引くコロナ禍による休業、失业が広がる中で、日々の食事や日常生活に対する支援を実施しました。

- ・期間 10月1日～11月30日
- ・提供人数 35名
- ・提供点数 176点
- ・内容 (うち米660kg)

⑧戦没者遺族支援事業

戦没者遺族に対する支援を実施しました。

- ・盆中慰問の実施（戦没者遺族へ遺族連合会役員による

⑨地区敬老事業への支援

族へ遺族連合会役員による

⑩福祉関係団体の支援

福祉関係団体の事務局として育成、支援を行いました。

- ・助成件数 4件

⑪100歳の祝い及び米寿の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

②戦没者遺族支援事業（再掲）

健康づくりや介護予防、また、地域での交流を目的として、65歳以上の方を対象に、ハッピー体操を実施しました。

③地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

受託事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

①ハッピー体操

延べ参加者数 2,266名

- ・サポーター数 64名

②ファミリーサポートセンター

「子育てを手伝つてほしい人」と「自分の空いた時間で子育てのお手伝いができる人」が会員となつて、

③地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

④常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑤福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑥100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑦米寿の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑧戦没者遺族支援事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑨地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑩福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑪車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑫フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑬フード＆ライフパントリー

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑭常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑮100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑯地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑰福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑱100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑲地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

⑳福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉑車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉒フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉓常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉔100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉕地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉖福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉗100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉘地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉙福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉚車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉛フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉜常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉝100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉞地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉関係団体の支援

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟車いす及び車いす対応自動車の貸し出し

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟フード＆ライフドライブ

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟常設サロン助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟地区敬老会事業助成事業（再掲）

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟福祉協力校助成事業

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

㉟100歳の祝い

受託金を財源とした高齢者福祉事業及び福祉総合相談事業を行いました。

地域ぐるみで行う保育園送迎等の子育て支援事業を実施しました。

- ・会員数　援助会員89名、提供会員11名、両方会員1名
- ・利用件数　176件

③生活支援体制整備事業

地域包括ケアシステム構築の基礎となる高齢者の生活支援サービスや必要な事業の検討を行いました。

低所得者、高齢者、障がい者や離職者等の生活を支えるため、資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

④第1層協議体会議

1回

・地域のささえあい協議会

1回

・地域ケア会議

12回

・チラシ配布

5回

・集いの場

14回

・弁当・食料配布

11回

・各種研修会参加

④福祉総合相談事業

福祉の困りごとについて、相談を受け、相談内容に応じた対応、関係機関との連絡や調整等を行いました。

・相談件数

418件

①広報紙の発行

(6、9、2月)
「社協かわじま」を発行し、福祉サービス、活動状況などの広報活動を行いました。

②福祉表彰の実施

町表彰式と合同で福祉表彰を実施しました。

・実施日　11月3日

・場所　川島町役場中会議室

・社会福祉事業功労者表彰　6名

・まごころ福祉表彰　7名

福祉サービス利用援助事業 (あんしんサポートねつと)

判断能力が不十分なたに対し、生活支援員が定期的に訪問し、福祉サービスの利用や暮らしに必要なお金の出し入れなどを行いました。

・契約件数

10件

(高齢者4件、障がい者4件、精神障がい1件、その他1件)

③単身高齢者給食サービス (毎月第3木曜日)
一人暮らし高齢者を対象に、毎月第3木曜日に赤十字奉仕団による弁当の宅配サービスを実施しました。

福祉資金貸付事業

低所得者、高齢者、障がい者や離職者等の生活を支えるため、資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

・生活福祉資金

7件

・県福祉資金

1件

・新型コロナウイルス感染症特例貸付

56件

・緊急小口資金

131件

赤い羽根募金事業

赤い羽根共同募金を財源として、地域福祉の推進を目的とした事業を実施しました。



給食サービス

歳末たすけあい運動募金事業

歳末たすけあい募金配分金事業

新たな年を迎える時期に、歳末たすけあい運動による町民の皆さまからの募金を、品物に変え、支援を必要とする世帯等へ民生委員・児童委員等を通じて贈呈しました。

・対象世帯　514世帯

・月平均延べ利用者数

591人

介護事業

①訪問介護事業 (ホームヘルパー)

利用者が能力に応じた日常生活をおくれるよう、ホームヘルパーを派遣して入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行いました。

・月平均利用者数

57・4人

②高齢者外出支援事業 (福祉有償運送)

要介護及び要支援のかたを対象に、病院、役所等の公共施設、日常生活を行う上で特に必要な場所への送迎サービスを実施しました。

・利用件数

747件

③産前産後ヘルパー事業

家事及び育児等が日常生活に支障が生ずる妊娠中の方、又は満1歳未満の子を養育する方に対し、家事等の支援を行うホームヘルパーを派遣しました。

・利用件数

1件

④通所介護事業 (デイサービス)

利用者が能力に応じ自立した日常生活をおくれるよう、必要な日常生活上の機能訓練などを行い、利用者の社会孤立感の解消及び心身の機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図る目的で実施しました。

(5)居宅介護支援事業（ケアマネジメント）

要介護状態等になつた場合においても、可能な限り自宅で生活できるよう、利用者の希望に沿つた適切な保健・医療・福祉のサービスが、多様な事業所から総合的かつ効率的に提供できるよう事業を実施しました。

・月平均利用者数

168人

(6)お達者訪問事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、単身高齢者昼食会を中止、80歳以上の単身高齢者に民生委員が食材等をもつて激励訪問をしました。

老人福祉センター事業

(2)やすらぎ保健室

高齢者が健康で明るい生活が過ごせるよう、施設の維持管理と運営を行いました。

(3)権利擁護事業

・参加者数 158名

なお、感染症対策として、入館時の検温、消毒の徹底、町内在住者に限つた利用、入浴の人数制限を実施しました。

・利用カードの発行

（令和3年度60歳到達者）

- ・延べ利用者数 10,844人
- ・避難訓練の実施
- ・川島町高齢者虐待防止ネットワーク全体会議の開催、研修動画を公開

地域包括支援センター事業

(4)包括的・継続的ケアマネジメント

高齢者を支える相談機関として、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門の職員が、高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定のため必要な援助を行うことを業務とし、様々な相談を受けました。

(1)介護予防ケアマネジメント事業

町が把握、選定した特定高齢者についての介護予防ケアプランを作成し、必要な援助を行いました。

・対象者数 99名

(2)やすらぎ保健室

老人福祉センターやすらぎの郷で、月1回開催し、保健師が

血圧測定や健康相談を通じて、困りごとや心配ごとの相談に応じました。

(6)若返りサロン

・延べ参加者数 1,285人

要支援者における介護予防サービス計画を作成するとともに、介護予防サービス計画に基づき、介護予防サービス事業者等の関係機関との連絡調整を行いました。

・ケアプラン作成延べ人数

1,285人

要支援者や特定高齢者のかたを対象に、週1回、3ヶ月間、理学療法士の指導による運動教室を実施しました。

(10)認知症初期集中支援チーム

・延べ参加者数 65名

町内の40歳以上で認知症が疑われるかた、または認知症のかたで医療サービスを受けていないかたや適切な介護サービスに結び付いていないかた等を対象に、医師・看護師・行政と一緒に自宅を訪問し、相談や関係機関との連携、家族支援を行いました。

・対象者数 12名

どなたでも気軽に参加でき、介護予防ボランティアを中心に体操し、転びづらい体作り支援を行いました。

(11)こつけっくら

・延べ参加者数 491名

認知症のかた、その家族、地域のかたが誰でも気軽に立ち寄り、専門職への相談や情報交換ができる場を開催しました。

川島町内にある居宅介護支援事業所のケアマネジャーとの勉強会や情報交換会を実施しました。ケアマネジャー等への日常的な個別指導や支援を行いました。

・開催回数 3回

・参加者数 77名

(8)認知症サポート養成講座

認知症を正しく理解し、認知症になつても地域で安心して暮らしていくことができる地域を目指す養成講座を開催しました。

・認知症を支える家族支援事業

・対象者数 12名

認知症を支える家族の交流会を実施し、認知症の介護経験のあるかたや現在介護しているかた等の情報交流の場として開催しました。

・啓発、広報事業

ト支援事業

川島町内にある居宅介護支援事業所のケアマネジャーとの勉強会や情報交換会を実施しました。ケアマネジャー等への日常的な個別指導や支援を行いました。

・開催回数 3回

・参加者数 77名

(9)オレンジカワ

認知症のかた、その家族、地域のかたが誰でも気軽に立ち寄り、専門職への相談や情報交換ができる場を開催しました。

認知症を正しく理解し、認知症になつても地域で安心して暮らしていくことができる地域を目指す養成講座を開催しました。

・認知症初期集中支援チーム

・延べ参加者数 65名

町内の40歳以上で認知症が疑われるかた、または認知症のかたで医療サービスを受けていないかたや適切な介護サービスに結び付いていないかた等を対象に、医師・看護師・行政と一緒に自宅を訪問し、相談や関係機関との連携、家族支援を行いました。

社協の情報コーナー

福祉用具の展示をはじめました

住民の方から寄付でいただいた、電動カー・歩行器・杖・入浴用品等の展示をしました。どなたでも実際に見て、触ることができます。また、介護保険給付の対象となる福祉用品もありますので、保健センター内の地域包括支援センターにご相談ください。



〈お問い合わせ 049-299-5422〉

ご家庭に不要な食料品や日用品がありましたら是非ご寄贈ください

フード＆ライフドライブ にご協力をお願いいたします！

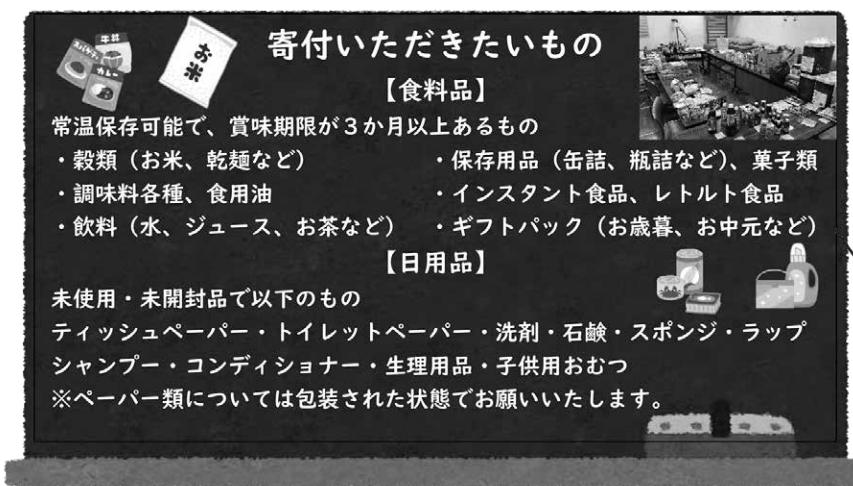


フード＆ライフドライブってなに？ 家庭で余っている食料品・日用品を持ち寄り、生活に困窮している個人や団体等に寄付する活動です。

○受付期間 令和4年10月3日（月）～11月30日（水）

午前8時30分～午後5時15分（※土・日、祝日は除く）

○場 所 川島町社会福祉協議会（川島町大字平沼1175 川島町保健センター内）



●お問い合わせ 049-297-7111

夏のボランティア体験プログラムのご報告

～ご参加・ご協力いただきありがとうございました～

新型コロナウイルスの影響を受け、残念ながら町内福祉施設（12施設で受入れを快諾いただいておりました）での体験ボランティアは中止とさせていただきました。

「おうちでボランティア」では皆さんに作製いただいた“玄米ダンベル”はハッピータイムで大切に使用させていただき、そうさんは町内社会福祉施設へ寄付をさせていただきます。作成にご参加・ご協力いただき大変ありがとうございました。

ボランティアセンターでは夏休みに限らず、ボランティアの相談をお受けいたします。皆さんのご相談をお待ちしております。

●お問い合わせ 049-297-7111



← 玄米ダンベル

ファミリーサポート事業

ファミリーサポート事業では、子育ての援助をしてほしい方（利用会員）と子育ての援助ができる方（サポート会員）が会員となって、相互の合意の元、お子さんの習い事の送迎やお子さんの預かり等を行う会員組織の有償ボランティアの活動です。原則、満6か月以上、中学3年生までのお子さんが対象になります。

川島町ファミリーサポートセンターでは利用会員の援助内容や要望に応えられるサポート会員を紹介し、安心して援助活動ができるようコーディネートしています。

利用会員・サポート会員になるにはいずれも事前登録（無料）が必要です（子育て支援課に登録申請書を出していただく必要がございます）。登録方法など、詳しくは子育て支援課までお問合せください。



- 登録について：川島町子育て支援課 TEL.049-299-1765
- 利用について：川島町ファミリーサポートセンター TEL.049-297-7111

※ファミリーサポート事業は、川島町社会福祉協議会が町から委託され、センターを運営しています。

ハッピーボディ操サポーター養成講座を開催します！

ハッピーボディ操は、高齢者の介護予防を目的とした体操で、各地区公民館などで開催しています。このハッピーボディ操を指導するサポーター（ボランティア）の養成講座を次のとおり開催します（全12回）

ボランティア活動に興味のある方、運動の習慣を身に着け健康な生活を送りたい方、地域の皆さんとの繋がりを作りたい方など、皆さんのご参加をお待ちしています！

- 対象者：町内在住の健康な方・講座終了後サポーター活動の出来る方
- 募集人数：15名程度
- 参加費：無料
- 会場：保健センター、町民体育館ほか
- 日程：10月24日～2月6日の毎週月曜日（※祝日・年末年始除く）
- 時間：14時～16時（※第1回、第12回は13時45分～16時）
- 講師：都留文科大学 加藤優教授ほか
- 申し込み：電話またはFAXで（住所、氏名、電話番号を明記）
※10月21日（金）応募締切り



QRから申込み可能！

《申込み・連絡先》 社会福祉法人 川島町社会福祉協議会

TEL.049-297-7111 FAX.049-297-7112

大東文化大学看護学科地域包括ケア実習

6月中旬から7月上旬にかけて、大東文化大学スポーツ・健康科学部看護学科から地域包括ケア実習の学生20名を受け入れました。実習では、看護師が地域福祉の中で果たす役割について学びました。





赤い羽根共同募金

令和4年度

赤い羽根共同募金運動 歳末たすけあい募金運動

今年も赤い羽根共同募金運動が10月1日から始まります。地域福祉の推進を図ることを目的に全国一斉に行われます。大規模災害時の被災者支援や地域で行なう各種福祉活動、ボランティアの育成、民間福祉施設整備等に役立てられます。

また、歳末たすけあい募金は、社協や民生委員・児童委員・協議会を中心となって、歳末慰問等の支援事業に役立てられます。皆さまのご協力をお待ちしております。

Q. 歳末たすけあい運動とは？

毎年12月に「共同募金運動」の一環として、民生委員・児童委員や社会福祉協議会が中心となって実施しています。年の暮れに支援を必要とする方（世帯）が、明るくお正月を迎えるために何ができるかを考え、支援する活動です。

Q. 募金の使いみちは？

お寄せいただいた募金は、民生委員・児童委員の協力のもと、「単身高齢者（75歳以上）世帯への生活用品」や「要援護世帯（生活困窮世帯）への見舞金」としています。

募金が配分されるまで

事業案内・協力依頼 (9月)

町民の皆さんへ募金のお願いと合わせて、民生委員・児童委員、町健康福祉課へ対象世帯調査（単身高齢者世帯等）の依頼をします。

募金活動 対象世帯調査の実施 (10月～12月)

STEP①
自治会等を通じた募金活動が行われます。
民生委員・児童委員は単身高齢者世帯の調査を行います。

募金の配分 (12月中旬～31日)

STEP②
調査結果をもとに「生活用品」の贈呈を行います。
また、要援護世帯（生活困窮世帯）への見舞金の贈呈を行います。

※ 要援護世帯は社会福祉協議会へ「要援護世帯支援金申請書」を提出した世帯が対象となります。

※ 調査及び贈呈時は、各地区の担当民生委員が訪問いたします。

昨年度実績

- 運動期間：令和3年10月～12月
- 募金額：1,151,486円
(使用用途)
- 対象：単身高齢者や要援護世帯等
- 支援内容：① 食料品の贈呈
② 見舞金の贈呈



（身障1級、療育〇AA、精神1級）

●以下表のとおり、対象世帯への贈呈を実施しました。

世帯区分	世帯数
①要援護世帯（低所得者）	28世帯
②ひとり暮らし高齢者（75歳以上）	322世帯
③児童扶養手当受給世帯（母子・父子世帯）	50世帯
④身障1級、療育④A、精神1級	60世帯
⑤寝たきり老人手当受給世帯（寝たきり高齢者）	2世帯
⑥生活保護受給世帯	22世帯
⑦準要保護世帯	30世帯
合計	514世帯

歳末たすけあい運動

見舞金贈呈に関する申請案内

歳末の時期、町民の皆さんに歳末たすけあい募金のご協力をいただいているます。皆さまからいただいた募金の一部を、生活に支援を要する世帯へ贈呈します。

該当する世帯、及び申請方法は以下のとおりです。

●対象世帯…次の①～③を満たす世帯

- ①令和4年10月1日現在で、町内に住民票を有し、6か月以上居住していること
- ②世帯全員の住民税（町県民税）が非課税であること
- ③A、Bのどちらかに該当する世帯

A. ひとり親世帯

- ・児童扶養手当受給世帯

B. 障がいのある方と同居している世帯

- ・障害者手帳（身体1級、知的Ⓐ・A、精神1級）のいずれかをお持ちの方を含む世帯

※ 生活保護世帯は対象外となります。

※ 見舞金の金額は、今年度の募金額と申請件数によって決定されます。
(世帯ごと5,000円程度の贈呈となります)

歳末たすけあい運動は生活に支援を要する方が明るくお正月を迎えるために何ができるかを考え支援する活動です！



●申請方法…贈呈を希望される方は以下の書類をご提出ください（郵送可）

申請者全員

- 歳末たすけあい見舞金申請書 ※社協HPからダウンロード可能です
社会福祉協議会・健康福祉課にて配布もいたします。
配布期間：11月4日（金）まで配布
※令和4年度町民税・県民税の課税状況（15歳以上の世帯員全員分）について、社協から町担当課へ情報を照会する事に同意が必要です。

A. ひとり親世帯

※別途書類の添付は必要ありません（社協から町担当課へ情報を照会する事に同意が必要です）

B. 障がいのある方と同居している世帯

- 該当する障害者手帳（写）



【今後の流れ】

申請者には、11月中旬に申請結果と合わせて「配布日時・配布方法」について改めて通知いたします。

【提出・問い合わせ先】

社会福祉法人川島町社会福祉協議会 電話：049-297-7111
〒350-0131 川島町大字平沼1175（川島町保健センター内）
(申請書DL) 右のQRコードから該当ページへアクセス可能です ⇒



掲示板 フレンドリー

『介護職員初任者研修』受講生募集！

人の役に立つ仕事がしたいと思う方の研修です。介護技術を学びたい方、介護の仕事に就きたい方、介護の資格「介護職員初任者研修」が取得できます！この機会にぜひ！



期 間	令和4年10月17日（月）～令和4年11月18日（金）
場 所	川島町保健センター会議室、研修室
受 講 料	20,000円（税込）※受講料奨励制度あり
定 員	20名 ※定員を超えた場合は抽選とします。 (先着順ではありません。5名に満たない場合は中止とします。)
対 象	原則18歳～70歳で高齢者・障がい者等の介護に関心があり、介護技術を習得したい方で全日程の出席が可能な方

- ◆受付日時 令和4年10月1日（土）～10月12日（水）
午前8時30分～午後5時15分（日曜日、祝日を除きます。）
- ◆受付場所 川島町保健センター
- ◆実施主体 社会福祉法人川島町社会福祉協議会
- ◆共 催 社会福祉法人永楽会
社会福祉法人ウィング

《お問い合わせ》 社会福祉法人川島町社会福祉協議会
TEL 049-297-7111 FAX 049-297-7112

寄附のお礼

たくさんのご寄付ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ・飯島 光枝様 ポータブルトイレ | ・川島町チャリティゴルフ |
| ・椎橋 祐介様 セニアカー | 実行委員会（出丸地区大会）様 |
| ・株式会社 花恒様 100,000円 | 25,000円 |
| ・三保谷すみれダンスクラブ様 1,307円 | |



お問い合わせ ▶ 社会福祉法人 川島町社会福祉協議会（川島町老人福祉センター内）

〒350-0146 埼玉県比企郡川島町大字曲師402番地1

TEL. 049-299-6630 FAX. 049-299-6730 E-MAIL : shomu@kawajima-shakyo.or.jp

午前8時30分から午後5時15分（祝日を除く、月～金曜日）